

ビラをまいたら

罰金100万円!?

ふざけるな!!

大学の戦争協力阻止!

法政大学が大学周辺における「ビラまき禁止」を裁判所に申請

法政大学は2月5日から始まる入試期間中の文化連盟と全学連の「情宣活動禁止」を裁判所に申し立てました。大学周辺の半径200mをビラまき・演説を禁止とする文字通りの「憲法停止」状態にするという攻撃です(右の図)。

法政大学が掲げているのは、なんと「営業権」です。入試期間中の受験生へのビラまきが、「一人3万5千円の受験料が減る」から「営業権の侵害だ」と主張しているのです。

許しがたいことに、裁判所もこれに加担して2010年から6年連続で入試期間中の「戒厳令」体制を敷いているのです。

「営業権」を盾に学生を弾圧 これが大学の戦争協力の実態だ!

すでに戦争が始まっています。1月20日、「イスラム国」による日本人2名の人質事件が起こりました。安倍政権は、自らの戦争政治が引き起こした事件であることを百も承知



で、ますます戦争国家化・侵略戦争参戦に突進しています。

1月16日付の産経新聞は、「東京大学が軍事研究を解禁」と報道しました(裏面)。法大の「営業権」を掲げた「情宣禁止仮処分」と一体で、これがまさに大学の戦争協力です。

大学(学問)が再び戦争に加担するのか。それとも、学生の行動で戦争を阻止するのか。歴史の大きな分岐点です。

「戦争反対! 安倍打倒!」の巨万の学生行動を起こそう!

文化連盟

無罪の法政大学文化連盟

メール: bunren08@yahoo.co.jp HP: <http://08bunren.blog25.fc2.com/>

公安警察を学内から追放！ 京大生の決起に続こう！

昨年、京都大学内に侵入していた公安警察を学生が摘発・追放する大勝利が勝ちとられました(写真下)。

大学の戦争協力は、国家権力(=公安警察)によって支えられています。京大生は、2012年に学生自治会(全学自治会同学会)を再建し、原発と戦争に加担する大学と闘ってきました。そしてついに、学生の活動を監視していた公安警察の摘発・追放を実現したのです。

大学の戦争協力を止める主体は学生です。法大総長・田中優子は、「反戦・脱原発」を唱える一方、大学で戦争と原発に反対して行動する学生を処分・逮捕し、挙句の果てには受験生へのビラまきを「営業権」をふりかざして禁圧しています。安倍政権の戦争政治の先兵=田中優子総長を法大生の怒りで倒そう！

原発に加担する大学を許すな！ 3・11反原発福島行動へ！

4年目を迎える「3・11」(大震災と原発事故)は、何一つ解決していないにも関わらず、フクシマを切り捨て、原発再稼働が強行されようとしています。政府・東電とともに、「フクシマの怒り」を圧殺してきたのが大学です。労働者・学生、そして未来の社会を担う子どもたちのためにあるはずの「教育」「学問」が腐敗し、福島では今も政府と「原子カムラ」による「緩やかな殺人」が行われているのです。戦争と原発を推進する大学を今こそかえよう！

「フクシマの怒り」と団結し、3・11福島へ結集しよう！



**再稼働、戦争、首切り もうたくさんだ
怒りを力にたちあがろう つながろう**

3.11反原発福島行動'15

〈日時〉 3月11日(水) 13時～ ※12時からイベント
 〈場所〉 郡山市民文化センター・大ホール(集会後、デモ行進)
 〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会
 〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com

